

国際交流による地方創生—カザフスタンの高校生と皆野町の中学生との交流事業を通して

アンダソバ マラル^{1,2}, 鈴木大介³, 中島直輝^{2,4}, 黒澤栄則^{2,5}, 齋藤篤², 扇原淳⁶

¹アブライハン名称国際関係外国語大学, ²早稲田大学人間総合研究センター

³早稲田大学大学院人間科学研究科, ⁴埼玉県庁, ⁵皆野町役場, ⁶早稲田大学人間科学学術院

Keyword : 国際交流, 地方創生, カザフスタン, 皆野町

【背景】

現在の日本においては、地方から都市部への人口流入による地方の過疎化が問題となっている。こうした状況を改善するための地方創生の策として、諸外国との緊密な交流による当該地域の付加価値向上とインバウンド喚起が課題となる。また、海外の日本語や日本文化の教育機関では、日本人との交流機会や生徒が学習内容を活かす機会、就職につながる機会が少なく、継続した生徒の確保等運営面で課題を有するところは少なくない。

本稿では、早稲田大学人間科学学術院と包括連携協定を結ぶ埼玉県皆野町と箇所間協定を締結するカザフスタン共和国・アルファラビカザフ国立大学やナザルバエフ学校アスタナ校と連携して実施した異文化交流プログラムについて報告する。

開催地となった埼玉県秩父郡皆野町は県北西部に位置し、少子高齢化、人口減少、生産年齢人口の低割合など、地域創生が求められている。カザフスタン共和国ナザルバエフ学校アスタナ校は、同国内最高水準の教育を施すことで、卒業生の半数が欧米を中心とする海外の大学に留学するといった実績があり、同国の将来を担うことが期待される若者を教育する機関のひとつとされている。しかしながら、同校では、日本に対して興味を持つ生徒が一定数いるものの、日本語や日本文化に関連した科目を有しておらず、今回の交流事業等をきっかけに、日本語・日本文化関連科目の設立が期待されていた。

【プログラム概要】

本プログラムは国立研究開発法人科学技術振興機構の主催する日本・アジア青少年交流事業「さくらサイエンスプラン」の助成を受けて実施され、ナザルバエフ学校アスタナ校（国際バカロレア認定校）より、学生10名と引率教員1名を招聘した。内容としては、皆野町立皆野中学校の生徒による獅子舞と秩父音頭、英会話による交流を行った。英会話による交流では、皆野中学校の生徒がナザルバエフ学校の生徒を囲んだグループを作り、交

流した。開始当初は、皆野中学校の生徒側に特に緊張した様子が見られたが、ファシリテーター役の教員による働きかけもあり、すべてのグループで円滑なコミュニケーションが行われた。なお、今回の交流事業について、いくつかのメディアで取り上げられた。



写真. 英会話での交流の様子（皆野町立皆野中学校）

【今後の展開】

早稲田大学人間科学学術院は、皆野町と包括連携協定を結ぶ以前から埼玉県農業ビジネス支援課による助成を受けてふるさと支援隊として同町内で活動してきた。カザフスタン共和国ナザルバエフ学校との交流実績に加えて、系列であるナザルバエフ大学との包括連携協定やアルファラビカザフ国立大学と箇所間協定等を有している。

これまで、皆野町では、前述の連携の枠組みや相互の教育的資源、社会的資源を活用した異文化交流事業を行い、外国学生の日本語・日本文化の理解や日本語学習へのモチベーションを高めることを意図した活動を行ってきた。

今後の展開として、カザフスタン共和国出身の若者が地域おこし協力隊等の制度を活用して皆野町で活動し、同町の地域資源の魅力化・国際化に貢献し、カザフスタン共和国との定期的な交流活動等による他自治体との差別化や同町の児童生徒が、地域の歴史・文化・産業の理解と異文化理解を連動させた地域課題解決事業を行い、

地域への定住・定着に結び付くことが期待される。

【参考文献】

1. 皆野町. 第2期皆野町人口ビジョン第2期皆野町まち・ひと・しごと創生総合戦略. 2020.
2. 皆野町立皆野中学校 令和2年度 グランドデザイン, URL:https://www.town.minano.saitama.jp/jhs_minano/wp-content/uploads/2020/05/185f39caea06b7dc1d7987e7d8127ff6.pdf, 2020年7月31日参照
3. 皆野中だより令和元年度5月号, URL:https://www.town.minano.saitama.jp/jhs_minano/wp-content/uploads/2019/04/74d601ce6604e75359b59c14f1834967-1.pdf, 2020年7月31日参照
4. 上田菜央, 横山 佑, 岩垣穂大, 齋藤 篤, カディオバ サマル, アマンタイ ジャナル, エム ナタリア, 扇原 淳. 中山間地域を舞台にした中学生・留学生・大学生が協働で行う地元観光プランの提案. 地域地域活性研究. vol. 9, pp. 300-305, 2018
5. 埼玉新聞, 英語で交流深める 皆野中カザフ留学生らと授業, 2019年7月21日朝刊
6. 城北よみうり, 皆野中で国際交流 カザフスタン留学生と英語授業, 2019年7月26日朝刊